



平成 30 年 10 月 25 日

各 位

会 社 名 J B C C ホールディングス株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 山 田 隆 司
(コード番号 9889 東証第一部)
問合せ先 執行役員 コーポレートコミュニケーション担当 松尾佳子
(TEL 03-5714-5171)

第 2 四半期連結業績予想と実績の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 31 年 3 月期第 2 四半期末において、平成 30 年 4 月 27 日に公表いたしました平成 31 年 3 月期第 2 四半期累計期間(連結)の業績予想と実績の差異及び通期(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)の業績予想(連結)の修正について下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値と実績値との差異

(1) 差異の内容

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前 回 発 表 予 想 (A)	28,500	1,000	1,020	620	37.01
今 回 実 績 (B)	28,303	1,355	1,441	1,000	59.66
増 減 額 (B - A)	196	355	421	380	-
増 減 率 (%)	0.7	35.6	41.3	61.3	-
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 30 年 3 月期第 2 四半期)	34,386	1,051	1,082	660	39.39

(2) 差異の理由

当第 2 四半期連結累計期間において、連結の売上高は予想と同水準で推移したものの、Windows10 更新やサーバー更新等の大型案件を前倒しで獲得しビジネスが伸長したことに加え、セキュリティ、次世代プラットフォーム、クラウド、オリジナルソフトウェア等の利益率の高いビジネスが伸長し、売上総利益率が向上したことにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに、前回発表予想を上回りました。

2. 平成31年3月期通期連結業績予想数値の修正

(1) 修正の内容

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	57,300	2,100	2,150	1,300	77.61
今回修正予想(B)	57,300	2,455	2,530	1,570	93.65
増減額(B-A)	-	355	380	270	-
増減率(%)	-	16.9	17.7	20.8	-
(ご参考)前期実績 (平成30年3月期)	63,107	2,060	2,034	1,186	70.83

(2) 修正の理由

平成31年3月期通期連結業績予想については、第2四半期連結累計期間の業績達成分を考慮するとともに、下期は前回発表した業績予想通りに推移すると見込まれるため、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益について、それぞれ上方修正いたしました。

(注) 上記の業績予想値は、現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上